

リハビリ科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

外傷性脳損傷後高次脳機能障害における IMZ SPECT の有用性に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 志賀 哲 （医学研究科核医学講座・准教授）

[研究の目的] 外傷性脳損傷後高次脳機能障害の診断精度向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

外傷性脳損傷後高次脳機能障害の患者さんで、2005年10月1日から2009年10月31日までの間に北海道大学病院リハビリ科に通院又は入院しIMZ SPECT検査とFMZ PET検査を受けた方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、病歴、治療歴、神経心理検査の結果、MRI 画像検査の結果、FMZ PET 画像検査の結果、IMZ SPECT 画像検査の結果

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院リハビリ科 担当医師 安彦 かがり
電話 011-706-6066 FAX 011-706-6067